

平成16年 1月号

▲ 釧路あすなろ会報

平成16年度 スローガン

「新たな挑戦」

平成15年1月 例会報告

執行部担当

題 目 第42期 定期総会

開催日時 平成16年1月17日(土)午後6時30分

開催場所 釧路パシフィックホテル

会 員 数 55名

出席者人数 45名 49名
(1部会12名、2部会11名、3部会10名、4部会12名)

委任状 3名

定数確認 本会則15条の規定の定数に達していることが確認されました。

議長選出 安藤会員が議長に選出され、安藤議長のもとで総会が進行されました。

1. 議案審議 議 題

- (イ) 第41期 事業報告、決算報告、監査報告
(ロ) 第42期 役員改選
(ハ) 第42期 事業計画、予算案報告
(ニ) その他

決 議

(イ)、(ロ)、(ハ)ともに承認
議題(ロ)は下記の通り承認

会 長	本間 英俊	
副 会 長	斉藤 政行	佐藤 誠一
事務局 長	平野 幹雄	
事務局 次 長	請川 裕康(会計)	中川 亮(総務)
監 査	関 昭次	清水 雅則

2.永年在籍者表彰 本間 英俊 森山 敬文 吉多 幸男

3.第41期皆勤賞表彰 谷口 正四 柵木 隆雄 斉藤 政行 坂東 勉
 宮崎 博好 近藤 義男 本間 英俊 中島 康秀

総会終了後、同ホテルで懇親会が行われ、懇親会場にて部会担当例会の抽選および部会役員の選出をしていただきました。なごやかな雰囲気のもとで会員相互の親睦がはかれました。なお、例会担当月および部会役員は下記の通りです。

	第1部会	第2部会	第3部会	第4部会
担当例会	7月	11月	8月	9月
部 会 長	高木 俊一	草島 守之	五十嵐 孝治	中 居 好通
副部会長	茂木 晃一	岡崎 隆二	森 山 敬文	吉 多 幸男
選考委員	畑 稔	大串 希昭	福 田 紀幸	佐々木 保幸
神社委員 (2名)	坂上 政敏 昆 達夫	坂東 勉 中村 博	近 藤 義男 安 藤 栄治	太 田 茂樹 坂 本 裕人

事務局連絡]

- ・ 12月例会時に手帳用の写真を撮影しましたが、欠席等でまだ写真を提出されていない方は、2月度例会までに各部会長へ届けてください(免許写真サイズ、2月12日締め切りです)。
- ・ 会員名簿に訂正事項のある方は各部会長まで訂正事項をご連絡ください。
- ・ 第1部会担当例会は7月に変更になりました(1月22日役員会にて決定)。

一次 回 例 会 の ご 案 内

題 目 絵手紙をつくる(絵の嫌いな方特に歓迎)

開催日時 平成16年 2月12日 午後6時30分

開催場所 釧路パシフィックホテル

講 師 山崎 瞳 先生(日本絵手紙協会公認講師)

※絵を書くことや手紙を書くことが苦手な方も楽しめる内容となっています。道具はすべて用意してあります(道具の準備がありますので必ず出欠を部会長に連絡ください)。

平成16年 2月号

釧路あすなろ会報

平成16年度 スローガン

「新たなる挑戦」

平成15年2月 例会報告

執行部担当

題 目 絵手紙をつくる

開 催 日 時 平成16年12月12日(木)午後6時30分

開 催 場 所 釧路パシフィックホテル

講 師 山崎 瞳先生(日本絵手紙協会公認講師)

出席者人数 第1部会 11名 第2部会 9名

第3部会 8名 第4部会 10名 出席者合計38名

[例 会 後 述]

2月例会は、山崎瞳先生をむかえ、「絵手紙をつくる」をテーマに行われました。

画材を持ち込み実際に絵手紙をつくる形で進行し、最後に山崎先生に講評をいただき例会を終了いたしました。和気あいあいとした雰囲気の中、絵の得意な方も苦手な方も楽しい時間が持てたことと思います。また、自宅へ送られた絵手紙はご家族にも大変好評だったようです。

山崎瞳先生にはやさしくご指導いただきましたこと厚く御礼申し上げます。また、参加された会員の皆様ご苦勞様でした。

[部会開催報告]

第1部会 2月18日 味のやまんばにて開催

第3部会 2月 6日 釧路パシフィックホテルにて開催

第4部会 2月 5日 ましそにて開催

[退会会員]

第1部会 佐藤 茂良会員

第2部会 岡崎 隆二会員

[おしらせ]

2月4日に宮澤会員(第4部会)のご尊父様が亡くなりました。心よりご冥福をお祈りいたします。また、葬儀の手伝いに参加された会員の皆様ご苦労様でした。なお、例会にて宮澤会員よりお礼の言葉がありました。

[事務局連絡]

- ・手帳を作成いたします。写真未撮影の方は写真をご提出ください(免許証サイズ)
- ・会員名簿に訂正事項のある方は各部会長まで訂正事項をご連絡ください。
- ・例会の出欠につきましては同封の用紙にて部会長まで必ず報告ください。食事の都合もありますのでよろしくお願いいたします。

次回例会のご案内

題 目 新会員パワーを見せる

開催日時 平成16年 3月11日 午後6時30分

開催場所 釧路パシフィックホテル



釧路あすなろ会報

平成16年度 スローガン

「新たな挑戦」

平成15年3月 例会報告

執行部担当

題 目 新会員パワーを見せる

開 催 日 時 平成16年 3月 11日 (木) 午後6時30分

開 催 場 所 釧路パシフィックホテル

出席者人数	第1部会	11名	第2部会	11名	
	第3部会	8名	第4部会	9名	出席者合計 39名
		7			38

〔例会後述〕

3月例会では、平成14年度から現在までの新入会員10名中、5名の方々がパネラーとして本当にがんばって下さいました。高木会員、中村会員、茂木会員、永田会員、工藤会員、有難うございました。

新会員の自己紹介から始まり、家庭の事、仕事、趣味等、自分を充分PR出来たと思います。これからも信条を忘れずに仲間と共にがんばって下さい。

又当日はOB会員の寺前利彦氏、川口征氏、松田忠氏、3名の方が例会に参加され、現在の会員の意見等を熱心に聞き、昔を思い出し懐かしく思われたと思います。

寺前OB会員からはこれからも頑張るという言葉と共に(志)を頂き、さらには「街で見かけたら気軽に声をかけて下さい」と言う、OBの方々のやさしい言葉が印象的でした。有難うございました。今後も体には充分気を付け活躍する事を願っております。

[新入会員のご紹介]

沢田 陽一君	札幌自動車運輸(株)釧路支店	支店長
生年月日	昭和36年2月28日	43歳
自宅住所	釧路市鳥取南7丁目1-1 3階	携帯電話 090-7510-5278
会社住所	釧路市鳥取南7丁目1-1	TEL 51-5511

岡崎 隆二会員の後任として入会しました。

斎藤 澄子さん	(有) 着地(きじ)のサイト	店長
生年月日	昭和41年8月26日	37歳
自宅住所	釧路市昭和町3丁目12番4号	TEL 52-0508
会社住所	釧路市北大通8丁目1番地	TEL 22-0832

[退会会員]

第3部会 中川 亮会員 山口県、転勤の為

[おしらせ]

- ・ 2月例会で、絵手紙をつくり自宅へ送ったと思いますが、1度回収したいと思いますので、4月例会の時、お手数ですが持ってきて下さい。

[事務局連絡]

- ・ 手帳を作成いたします。写真未撮影の方は写真をご提出ください(免許証サイズ)
- ・ 会員名簿に訂正事項のある方は各部長まで訂正事項をご連絡ください。
- ・ 例会の出欠につきましては同封の用紙にて部長まで必ず報告ください。食事の都合もありますのでよろしくお願いいたします。

次回例会のご案内

題 目 トッサの時【救急車】をあなたは呼べますか？

開催日時 平成 16 年 4 月 8 日 午後 6 時 30 分

開催場所 釧路パシフィックホテル

平成16年 4月号



釧路あすなろ会報

平成16年度 スローガン

「新たな挑戦」

平成15年4月 例会報告

執行部担当

題 目 トッサの時【救急車】をあなたは呼べますか。

開 催 日 時 平成16年 4月 8日（木） 午後6時30分

開 催 場 所 釧路パシフィックホテル

出席者人数	第1部会	11名	第2部会	13 11名	
	第3部会	8 9名	第4部会	9 7名	出席者合計 39 40名

〔例会後述〕

今回の例会は初めての試みではないかと思いますが、ビデオ放映《プロジェクトX》を45分間位、放映し緊急医療の医学界との戦いと実態などを確認しました。

毎日走っているサイレンの中で繰り広げられている人間ドラマは各会員に強く理解され、それは市民を守る貴重な財産としてこれから私達が「手を振ってありがとう」という気持ちを持とう、そんな救急隊員への感謝の例会でした。

私達、会員は出来るだけ使用しないですむ様、日ごろから健康には充分注意する様をお願い致します。

又、今回の例会には釧路消防署 救命救急本部第2課 中央救急係 高杉 浩氏を迎え現在の釧路市の現状等の説明をして頂きました。今度も益々忙しくなっていますが、市民の1人1人のため頑張ってください。ご活躍をお祈り致します。

〔例会まめ知識〕

釧路では救急車を導入しての医療活動は今年で40年の歴史が有る。

現在、救急車は4台有り、予備が2台有るそうです。

人口5万人に1台の割合で救急車が配備され、約6分後には現場に到着するそうです。

救急車の出動回数は年間7400回位だそうです。

出動回数の多い順

- | | |
|----------|------------------------------|
| ① 中央方面本部 | 夜間（末広、川上）の出動が多いそうです。 |
| ② 愛国支署 | 小さな子供が70～80%位。 |
| ③ 武佐支署 | 地域的に高齢化が進み65歳以上のお年寄りが多いそうです。 |
| ④ 西方面本部 | 国道が有り交通事故の出動が多いそうです。 |

[おしらせ]

4月10日に木内会員(1部会)の御母堂様が亡くなりました。

心からご冥福をお祈りいたします。また、葬儀の手伝いに参加された会員の皆さまご苦労様でした。

[事務局連絡]

- 6月例会の登山例会ですが山に残雪が多いため、日程を変更致します。
変更日 6月13日 場所は未定です。
- 絵手紙を、5月例会に持って来てください、少ない場合は展示会を中止いたします。
- 例会中は、携帯電話をマナーモードにするか電源を切るようにして下さい。
- 会員名簿に訂正事項のある方は各部長まで訂正事項をご連絡ください。
- 例会の出欠につきましては同封の用紙にて部長まで必ず報告ください。食事の都合もありますのでよろしくお願いいたします。

次回例会のご案内

題 目 山菜を食す。

開催日時 平成 16 年 5 月 23 日 (日) 午後 4 時 00 分

開催場所 釧路市生涯学習センター(まなぼっと)
クッキングスタジオ

▲ 釧路あすなろ会報

平成 16 年度 スローガン

「新たな挑戦」

平成 16 年 5 月 例会報告

執行部担当

【題 目】 山 菜 を 食 す

【開催日時】 平成 16 年 5 月 23 日(日) 午後 4 時～

【開催場所】 まなぼつと幣舞 クッキングスタジオ

【出席人数】	第 1 部会	7 名	第 2 部会	6 名	
	第 3 部会	3 名	第 4 部会	6 名	出席者合計 22 名

例 会 後 述

今年は少し発芽が遅かったり、前日の雨の中の山菜採りに心配しましたが、フタを開けたら皆さんで沢山の山菜を持ち寄って頂き、食べきれない程でした。

普段わからぬ会員の特技や行動が発見され、違った意味でも思い出に残ったと思います。大変ご苦労さまでした。

金川 路 新 川 平成 16 年 (2004 年) 5 月 25 日 (火曜日)

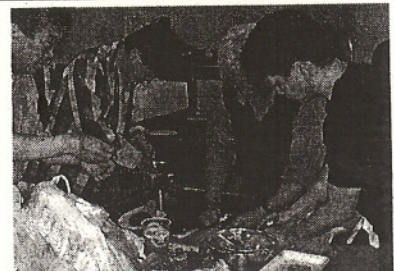
釧路市内の経営者を集めた経済研修団体「釧路あすなろクラブ」(本間英俊会長)の 5 月例会が 23 日、釧路市生涯学習センターで開かれ、約 30 人の会員らが、「男の料理」に挑戦した。

この日は、会員らがそれぞれ採取してきたワラビ、ウド、ギョウジャニンニクなどの山菜を食材に調理。普段にしない鍋や包丁を扱い、天ぷらや酢みそあえといった定番のメニューから、餃子など手の込んだものまで、手際よくこしらえていった。

唯一の女性参加者・永田敦子さんは「きこちなさも見えるが、わたしより上手な人もいて勉強になる。家に帰って奥さんにも作ってあげてほしい」と男性のエプロン姿に頼もしさを見いだした様子。

本間会長は「本クラブは結成 42 年目を迎え、さらに面白い企画をやっている。6 月には

「男の料理」に挑戦 釧路あすなろクラブ



「男の料理」に挑戦した参加者たち

(岸上渉)

◆◇◆ 事務局連絡 ◆◇◆

- ・ 第1部会 須崎会員が退会されました。
- ・ 第3部会 山下会員が退会されました。
- ・ 第4部会 関会員のお母様が他界されました。
- ・ 絵手紙の回収を7月例会にしますので、忘れずに持参して下さい。

6月例会初企画!!

——— 体力がある人も無い人も山へ登ろう ———



初めての挑戦です。今年は雪が多く当初6月6日でしたが、山岳会に問い合わせましたら13日の方がベターという事で変更しました事をご了承下さい。

と き 平成16年6月13日(日) 朝8:00 出発
バスに乗り換えて出発
ターゲット 西別岳(やさしい山のランクです)

《 ス ケ ジ ュ ー ル 》

朝 8:00	10:00	12:00	13:30	17:00 ~18:00	備 考
集合 (※1)	登山口	頂上・昼食	下山終了 (風呂・ビール) 養老牛温泉	釧路着	集合場所 (※1) 市民文化会館 駐車場 (許可を取ってあります。 河川側に駐車願います)

- ※ 危険な山ではありませんが、保険は掛けていきます。基本的に自己責任とします。
- ※ 標茶山岳会の方々がガイドサポートしてくれる予定ですので安心です。
- ※ 会員でお互いに助け合って頂上を目指して下さい。
- ※ 雨天でも出発します。
- ※ 昼食は各自、持参して下さい。
- ※ 山登りの経験のある会員はご協力下さい。
- ※ 携帯電話があると便利です。

登山靴又はスニーカー (履き慣れたもの)	雨具(ビニール製100均)	カメラ	バンドエイド
	帽子	飲み物(水・ジュース・お茶等)ビールは登れなくなるので×	入浴後の着替え
ソックス (厚手・2枚重ねが良い)	ちり紙		
	ゴミ入ビニール袋		
軍手	タオル2本位 (帽子代わりにも首に巻くのにも便利)	軽食(チョコレート・バナナ・アメ・おにぎり等)	
スキーのストック片方 (登る時、大変楽です)		リュックサック	



釧路あすなろ会報

平成16年度 スローガン

「新たな挑戦」

平成16年6月 例会報告

執行部担当

題 目 登山例会（体力のある人もない人も山へ登ろう）

開 催 日 時 平成16年 6月 13日（日） 午前8時00分

開 催 場 所 西 別 岳

出席者人数	第1部会	4名	第2部会	3名	
	第3部会	2名	第4部会	5名	出席者合計 14名

[例 会 後 述]

参加された皆さん、ご苦勞様でした。今回は参加された方々の感想文の1部を紹介いたします。

第一部会 谷口 正四 会員

最初は、戸惑いが先に立った、登山例会、何かと言う前に、とにかく参加してみようと思い、出発した当日、天気も良く、バス中はハイキング気分で現地に到着、注意事項を聞き準備体操をし、不安そこそこに サー出発、がまん坂が有りそこがこの山の一番のつらいところと聞きながら、歩いていくと もうグリッキーモードの入る、ブツブツ独り言を言いながら、フッと見るとここから（がまん坂）のキャンバン エッ嘘だろう 今までの坂は、ナンダーと心の叫びを上げ引き返そうと廻りに言ってみるが皆やる気マンマン？の顔をしている、そういえば、佐藤会員（女性）の小学生の子供も参加している、子供の前では変な態度は見せられない、大人の責任だと、分けの判らない、責任論をふりかざしながら登り始める。何度となく休みながら「帰りたい、帰れない、ここが、がまん坂」と唄いながら 一步、一步足を前に進め、頂上に到着。廻を見てみると、素晴らしいパノラマ、そして、ここまで来たと言う充実感、ア一登ってみて良かった、本当に良かったと心から思える、この達成感が一週間も過ぎた今でも昨日のように思い出します。今回の例会は色々な意見があると思いますが来年もこのようなアウトドワ的な行事を続けてもらいたいと思っています一人です。

第二部会 大串 希昭 会員

西別岳登山を終えて

6月の例会案内で登山の事お知り、出欠×切間際まで、参加出来るか否か迷っていました。何故なら、自分の今の体力・気力を考えると、団体での登山には自信が持てなかったからです。特に、昨年2月に脳梗塞をわずらってからは、元の俊敏さは影を消しており、足もさほど上にあがらない状態だからです。

しかしこうした機会を逃したら、自分の体力を知るチャンスが「なくなる」との思いもあって、登山例会に参加させて頂きました。

標高799mの西別岳は登山愛好家にとっては、初心者でも楽しめる山と聞いておりました。

ところが、いざ登山に入りますと、登山口から10分～15分位で通称、云われるところの「がまん坂」にあたり、傾斜度が急になり、このまま本当に登れるだろうかと云う思いと折角の登山例会を、自分の為に迷惑をかける事にならないだろうか。何故、参加してしまったのだろうか。

時々、自問自答しながら、平野幹事長の励ましと登山ガイド役の常田さんのお声掛けで、文字通り「ギブアップ」の声を飲み込み登りました。

途中、第一お花畑・第二お花畑・極楽坂など、登山者にだけ許される景色が開かれておりました。

しかし私にとっては、この後の頂上迄の工程の方が気掛かりで、景観や爽やかなうぐいすの鳴き、も、ある意味、そぞろでした。

しかし、我慢に我慢を続けてやっとの思い出、主席者中、最後の最後で頂上に辿り着くと、他の会員の皆様から祝福の拍手で迎えられ、登って良かった。頑張ったと感激しました。

そして頂上での眺めは摩周岳、斜里岳、その他の山々が望まれ、摩周湖の別角度からの眺め、また下界に広がる原野など、登山をしなければ望むことの出来ない、まさに絶景でした。

やや誇張になりますが、生きているうちに、この景色、自然の雄大さを実感しない手はないと、感じた次第です。

こうしたチャンスを是非、他の会員にも味わってもらえればと感じました。

最後の、この例会を企画、主催した役員の皆さまに感謝申し上げます。

第三部会 本間 英俊 会員

6月例会 登山を終えて

今年のスローガン「新たなる挑戦」

今年の事業計画で初めから物議をかました、登山でした。

参加人数が少なかったのは残念でしたが、登り終えて皆口をそろえて最高だと言って、満足感にしたう顔を見た瞬間ホットしました。

登山口から登り始め10分位から一番の難所「がまん坂」200mほど直線登っている時「がなん坂」でなく《地獄坂》といっても過言でないと感じました。

200m、50mずつ4回休んで行くように考えてましたが、そう、甘え考えでは行きません、休み休み、登りました。後は対したことなく、頂上に付いた時には、広大なパノラマを満喫しました。

又、天気、気温、風景、もう最高の気分でした。

これ以上の達成感はありません。

下山中(がまん坂)を上から見た時、1時間前この崖のような所をよく登った、思い、つらい思いが何だったと感じました。

参加者、全員無事に下山して例会は成功したと思いました。

このような、例会は、年に1回やってほしいです。

協力を惜しまない一人です。

登山

私が始めて登山をしたのは、今から24年前の事で、その時登った山は雌阿寒岳でした、30代の前半でもあり、足取り軽く登頂し、帰りは走って下山した事を、記憶しています。

今回2度目の挑戦となった山は、西別岳です、前回と比較すると、年齢はおまけの人生で腹は出っ張って中性脂肪の塊、誠に醜いアヒルです、やさしい山のランクで初級クラスだと言われ参加申込み、当日、登山口に立ち天気も良いし、意気揚々サアー挑戦出発と林道を抜け、うぐいすの鳴き声を聞きながら歩いていた所までは良かったが、目に飛び込んで来た急な上り坂、これが噂のがまん坂、太腿部分はツツパリ、膝はガクガク標茶山岳会ガイドサポートの林さんに後どの位と聞いたら、がまん坂(直線200m)の半分も登っていないと言われ、仲間に迷惑をかける前に下山し、山小屋で帰りを待とうと後ろを振り返ると、子供達も頑張っているではないか、自分も負けなぞと考虑直してひたすら、' ' がんばん、ばまん' ' やがてガイドの林さんより、がまん坂は終了したよと聞きよく我慢したと、自分に言い聞かせ、後は、ガイドさんによる山々の名前や草花の説明を聞く余裕も出来、無事西別岳登頂、最高の気候の中、眺望も良く眼前の摩周岳・摩周湖を見ながら、早速ビールで乾杯、疲れも吹っ飛びました、信条朗読は無かったが、全員にて記念撮影になった時には、釧路あすなろクラブ会員全員が、ここに立ち、眺望と達成感の中で乾杯したかったと思ったのは、酒飲みの私だけかな？本当に良かったよ。

この6月例会(登山)を振り返ると、最初はしんどいかったけれど、山頂に立った時の達成感は、言葉では言い表せません、室内の研修も良いが、このような例会があってもいいのかなと思いました、山より丘、作散策でも良いと思うよ家族も(個人的な考えです)。

結びに、ガイドの林さんが、今日の様な天気にも恵まれるのは少ないと言っていました参加された会員皆様方々の普段の精通が良かったのでしょうか、最高の天候に恵まれそして何よりも、怪我や一人の落伍者もなく、スケジュール(一部変更)通り終了する事が出来ました、参加された会員皆様の協力があったればこそ有り、この事によりクラブ会員相互の連帯感が益々強くなり、クラブの発展に繋がればと思います。

本当に皆様、ご苦労様でした。

【事務局連絡】

- ・ 7月例会に絵手紙を必ず持って来てください。
喫茶店 リリーで展示会を予定しています。
- ・ 次期会長決定準備の為、各部会は候補者を8月20日までに決めて下さい。
その後、速やかに選考委員会を開きます。
- ・ 厳島神社例大祭が7月10日に行われます。
参加、協力者は7月1日 6時30分より厳島神社社務所まで集合してください。(金)
《注意》 これが最後の打合せです。
- ・ 会旗が痛みがひどい為、新しくしたいと思います。
1本17000円×2本。 7月例会で話し合いをしたいと思います。
- ・ 会費が未納の方がいます、すみやかに収めてください。
- ・ これから部会例会が多くなってきます、皆さん頑張っていきましょう。

平成16年 7月号



釧路あすなろ会報

平成16年度 スローガン

「新たな挑戦」

平成15年7月 例会報告

1部会部担当

題 目 「観 光」 《ようこそ、くしろへ》

「800メートルからの観光」

開 催 日 時 平成16年 7月 8日（木） 午後6時30分

開 催 場 所 釧路パシフィックホテル

出席者人数	第1部会	10名	第2部会	9名	
	第3部会	9名	第4部会	7名	出席者合計 35名

〔例会後述〕

1部会の皆様ご苦労様でした。

今回はなぜ、1部会の皆さんがこのテーマになったのかを紹介いたします。

例会のテーマは「観光」をキーワードに、さらにその地域を市街地に設定した私達なりの街への元気策と言うものを提案します。

ここ10～15年の間に郊外への大型店の出店が相次ぎ、それを伴い中心市街地の空洞化が進みました。それ以前は街には、だまっていとも人が集まり、日常的に賑わいがあったものでした。

しかし以後の経済不況などを経て街（特に商店街）は活力を無くしてしまって元気が有りません。これは釧路だけの事ではなく、道内どこの街も同じような状況です。

しかし郊外の商業ゾーンが人を集めていると言っても、それは一方に都心、すなわち中心市街地があつての事で、やはりブラブラ歩き回ったりと言うのは”街”だと思ふのです。

街には市民だけではなく、遠方からの観光客も大勢訪れます。そこで今、例会のテーマであります、観光客への、ようこそその気持ちを形に、と言う事で「観光客に優しい街（地域）づくり」を提案します。観光客に優しいって何だ？と言うのはつまり”もてなしの心”です、よく北海道観光を指して、「自然一流」、「売り込み二流」、「もてなし（サービス）三流」とか「素材一流」、「料理二流」、「もてなし三流」などと言われています。このように、自然や食材等いくら良い物が有っても旅行の印象は旅先で出会う人達によって、受ける印象は大きく変わる物です。自然環境や食と言う物は、観光客には一番の楽しみであると思いますが、又再びこの街（釧路）に訪れたいと思わせるのは旅先で受けた地域の人との交流であったりの”もてなしの心”ではないでしょうか、私達がすぐにでも出来る、無限の観光資源と言えるのではないのでしょうか。行政が考え、行う大きな施策は私達個人では出来ませんが、又行政だけでは出来ない、個人だからこそ出来ると言うのが今回の”もてなしの心”です、もちろん行政との連携、商店街の方々の協力が無ければ出来ない事でも有ります。

私達の今、例会での「商店街はどこでも観光案内所」の発想は、私たちが一方的に商店街に押し付ける物でもないし、中心商店街の活性化などと言うものでもありません。只、必ず訪れ、あるいは通るであろう、中心商店街に観光客との交流を通じて、活気や元気が生まれてくれば自然と全体の利益と言う物につながって来るのであろうし、結構な事でないのかなと思います。

中心市街地と観光客を軸にして、地域商店街に連携（コミュニケーション）と共同体としての、動き等につながって行けばさらに良いなと考えます。

第1部会会長 高木 俊一

[事務局連絡]

- ・ 10月例会は管外研修です、川湯温泉方面で計画しています。
まだ、出欠の連絡をしていないお方は8月5日までに本間会長まで連絡してください。
- ・ 例会中は、携帯電話をマナーモードにするか電源を切るようにして下さい。
- ・ 次期会長決定準備の為、各部会は候補者を8月20日までに決めて下さい。
その後、速やかに選考委員会を開きます。
- ・ 例会の出欠につきましては同封の用紙にて部会長まで必ず報告ください。食事の都合もありますのでよろしくお願いいたします。

— 次 回 例 会 の ご 案 内 —

題 目	「葬儀」突然の身内、友人の死	（3部会担当例会）
開催日時	平成 16 年 8 月 12 日（日）	午後 6 時 30 分
開催場所	釧路市パシフィックホテル	



釧路あすなろ会報

平成16年度 スローガン

「新たな挑戦」

平成15年8月 例会報告

3部会部担当

題 目 「葬儀」 突然の身内、友人死

開 催 日 時 平成16年 8月 12日 (木) 午後6時30分

開 催 場 所 釧路パシフィックホテル

出席者人数	第1部会	7名	第2部会	7名	
	第3部会	11名	第4部会	7名	出席者合計 33名

〔例会後述〕

第3部会による、力作が発表され参加者は種々な角度から勉強になりました。普段わかっている様で気付かなかった葬儀のイ、ロ、ハ、を詳しく解説されました。

一口に葬儀と言っても種々宗派があり難しいテーマを総合的に発表されましたが皆さんご苦労様でした。

当日参加されたかた、また不参加の方で資料を欲しい方は各部会に1部のみ有りますので部会長に連絡して参考にして下さい。

[部会開催報告]

第3部会 8月25日に呑み食い所”なずな”で7名が参加して部会を開催いたしました。

第2部会 8月28日 味のやまんば 18時30分（予定）

[事務局連絡]

- 第42期の下期も半分経過いたしました。まだ会費未納者がおります、早急に会費納入をするよう、宜しくお願い致します。
- 例会中は、携帯電話をマナーモードにするか電源を切るようにして下さい。
- 次期会長決定準備の為、各部会は候補者を8月30日までに決めて下さい。その後、速やかに選考委員会を開きます。
- 例会の出欠につきましては同封の用紙にて部会長まで必ず報告ください。食事の都合もありますのでよろしくお願いいたします。

当日、多少の試飲(焼酎)を計画しております、アルコールを口に去れる方は車での出席はご遠慮ください。

— 次 回 例 会 の ご 案 内 —

題 目 ”水” 釧路の名水を求めて (4部会担当例会)

開催日時 平成 16 年 9 月 9 日 (木) 午後 6 時 30 分

開催場所 釧路市パシフィックホテル

平成16年 9月号



釧路あすなろ会報

平成16年度 スローガン

「新たな挑戦」

平成15年9月 例会報告

4部会部担当

題 目 **”水”** 釧路の名水を求め

開 催 日 時 平成16年 9月 9日（木） 午後6時30分

開 催 場 所 釧路パシフィックホテル

出席者人数	第1部会	7名	第2部会	4名	
	第3部会	9名	第4部会	9名	出席者合計 29名

〔例会後述〕

第4部会の皆様ご苦勞様でした。

初めに水道水ができるまでの工程を分かりやすく説明してもらい、私達は屈斜路湖の水を飲んでいただくとはおどろきました。

又、道東地区に多くの名水があり、場所によって色々と成分が違っているのを知り、

最後の皆で名水を試飲し地域の水を当てるクイズして終わりました。

札幌市の水道水が市販のミネラルウォーター類に引けを取らないおいしさである事も新発見でした。

[事務局連絡]

- ・ 第42期の下期も半分経過いたしました。まだ会費未納者がおります、早急に会費納入をするよう、宜しくお願い致します。
- ・ 例会中は、携帯電話をマナーモードにするか電源を切るようにして下さい。

- ・ 今回の管外研修は部会の皆様の協力をお願い致します。

各部長は今回参加する方々をまとめ乗合で現地に集合するようにして下さい。

市内の集合場所は佐藤会員事務所前になっております。

駐車スペースが有りますので、一度全員が集まり、出発したいと思います。

— 次 回 例 会 の ご 案 内 —

題 目	管外宿泊研修	(執行部担当例会)
開催日時	平成 16 年 10 月 9 日 (土) 午後 6 時 30 分	
開催場所	川湯ホテルプラザ	
住 所	弟子屈町川湯温泉1丁目5番10号 TEL 01548-3-2211	
集合場所	釧路建具家具生産(協) 佐藤誠一会員事務所前 釧路町桂1-2 TEL 37-0252	
集合時間	午後3時	

平成16年 10月号



釧路あすなろ会報

平成16年度 スローガン

「新たな挑戦」

平成16年10月例会

執行部担当

題 目 宿 泊 研 修 例 会

開 催 日 時 平成16年 10月 9日 (土) 午後6時30分

開 催 場 所 川湯ホテルプラザ

出席者人数	第1部会	7名	第2部会	9名	
	第3部会	3名	第4部会	4名	出席者合計 23名

〔例会後述〕

10月例会は宿泊研修例会でした。
午後3時に佐藤副会長の事務所に集合して何台かの車に分かれてホテルに向かい
午後4時30分頃には全員無事に到着しました。さっそく浴衣に着替え、100%
源泉の温泉に浸かり日頃の疲れを癒しました。
その後、本間会長の挨拶があり、次に選考委員の畑会員より次期会長に内定した
関会員との報告がありその後佐藤副会長の音頭で懇親会が始まりホテルが用意さ
れたおいしい料理に舌ずつみを打ち楽しい時間を過しました。宴会の後摩周湖よ
り満天の星空を見に行く予定でしたがあいにくの曇り空で中止になったのが残念
でした。

川湯温泉の効用

泉質 : 酸性硫化水素、酸性硫黄泉

泉度 : 35～60.5度

効能 : リュウマチ、糖尿病、神経痛、皮膚病

[事務局連絡]

- ・ 例会中は、携帯電話をマナーモードにするか電源を切る用にして下さい。

《 参 加 者 募 集 》

- ・ 12月は忘年会例会になります。今回は会員の中から一芸を持っている方の協力をお願いして楽しい夜を過したいと思っています。
どなたか、披露される方は平野事務局長まで連絡ください。

おおぜいの参加者を待っています。

次 回 例 会 の ご 案 内

題 目 未来に向けての合併 (第2部担当例会)

開催日時 平成 16 年 11 月 11 日 (木) 午後 6 時 30 分

開催場所 釧路パシフィックホテル



釧路あすなろ会報

平成16年度 スローガン

「新たな挑戦」

平成16年11月例会

第2部会担当

題目 未来に向けての合併

開催日時 平成16年 11月 11日（木） 午後6時30分

開催場所 釧路パシフィックホテル

出席者人数	第1部会	8名	第2部会	9名	
	第3部会	6名	第4部会	10名	出席者合計 33名

〔例会後述〕

11月例会は第2部会担当例会でした。

平成17年10月11日の合併を前にこれから仲間になる、阿寒町、白糠町、音別町の町長、特産物、イベント等をｽﾛｰﾊﾞで紹介し、又今回の合併に到るまでの歴史を年表にし、クイズも交えての部会発表でした。地域特産品を景品に出し、皆で分け合って食べていました。

2部会の皆様ご苦労様でした。

[事務局連絡]

- ・ 今回は、出欠の確認が早くなっていますので、早めに連絡を下さい。
11月25日までに各部会長に連絡してください。
- ・ 例会中は、携帯電話をマナーモードにするか電源を切して下さい。
- ・ 当日、アルコールが出ますので自家用車では、出席しないようお願い致します。
- ・ 42期最後の例会になりました、今年1年間の思い出を話し合い、
次年度の鋭気を養って頂きたいと思います。

《 参 加 者 募 集 》

- ・ 12月は忘年会例会になります。今回は会員の中から一芸を持っている
方の協力をお願いして楽しい夜を過ごしたいと思っています。
どなたか、披露される方は平野事務局長まで連絡ください。

おおぜいの参加者を待っています。

次 回 例 会 の ご 案 内

題 目 忘年会例会 (執行部担当例会)

開催日時 平成 16 年 12 月 4 日 (土) 午後 6 時 30 分

開催場所 浪花町16番倉庫



釧路あすなろ会報

平成16年度 スローガン

「新たなる挑戦」

平成16年 12月 例会

担当執行部

題 目 最後の挑戦 『忘年例会』

開催日時 平成16年 12月 4日（土） 午後6時30分

開催場所 浪花町16番倉庫

出席者人数	第1部会	8名	第2部会	7名	
	第3部会	9名	第4部会	8名	出席者合計 32名

〔例会後述〕

12月例会は、忘年会例会でした。

今回は、開催場所を替えてNGO法人が運営している、浪花町16番倉庫での開催でした、本間会長から挨拶を頂き、齋藤副会長の乾杯の音頭で例会がスタートしました。食事はバイキング方式で各会員はお皿一杯に料理を盛り、各会員はそれぞれ飲食を楽しみながら会員相互の親睦を図れたと思います。

又、野口会員、柵木会員、高木会員による楽しいフラメンコの演奏等があり、宴会を楽しくさせていただき有難うございました。各部会からのスピーチもあり、本当に楽しい一日を過ごす事が出来ました、最後に佐藤副会長の一本締めで和やかに終了いたしました。

※ 例会で発表したように新潟県中越地震の義捐金を釧路市を通じて日本赤十字社に寄付を致しました。

※ 当会、大八木会員の活動が新聞に載っていましたので添付いたします。

今期、我々執行部は「新たなる挑戦」をスローガンに沿って活動してまいりました。この一年間を通じて各会員に必ずしも満足していただける内容だったとは思いませんが、それなりに一生懸命やった活動だったと確信しております。又、各部会には素晴らしい担当例会を開催していただき、会員の皆様、部会長には大変感謝しております。

第42期執行部も無事に終わる事が出来たのも、皆様方の協力があった事です。誠に有難うございます。

次期執行部は関会長を中心に進められると聞いていますので頑張ってください。

ご活躍をご祈念申し上げましてご報告申し上げます。

1年間の御協力有難うございました。

【退会会員】

第2部会 大串希昭会員 平成元年入会

定年退職のため退会届けが出ております。

長い間ご苦勞様でした、今後の活躍を期待いたします。

【事務局連絡】

1月15日(土)は総会終了後に懇親会を開催いたします。

アルコールを飲まれる方のお車での出席はご遠慮ください。

次回例会のご案内

題 目 第43期定期総会のご案内

開催日時 平成 17 年 1 月 15 日 (土) 午後 6 時 30 分

開催場所 釧路パシフィックホテル